平成２４年5月2日

各　　位

会 社 名　近 畿 車 輛 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 櫻 井　紘 一
（コード番号 7122 東証、大証 第１部）
問合せ先　近 畿 車 輛 株 式 会 社
海外事業室部長　谷　貞二
TEL ０６－６７４６－５２４０

ロサンゼルス郡都市交通局がＫＩＬＬＣに都市交通電車 78 編成を発注へ
近畿車輛は北米での事業規模拡大のため車両組立工場建設を決定

この度、ロサンゼルス郡都市交通局（Metro）役員会は、新型都市交通電車（LRV）78 編成（2 両/1 編成）を、当社の米国法人である Kinkisharyo International, L.L.C.（以下、KILLC)から総額約 3 億ドルで購入する契約を承認しました。現在、Metro 当局は最終決定に向けての手続き中です。本案件を公表することにつき、本日、Metro 当局の許可を得ましたので開示するものです。

本案件には、オプションとして４次に亘る 157 編成の追加発注が計画されており、全オプションを合わせると合計車両は 235 編成、総額は約 8 億 9 千万ドルとなる見込みです。新型ＬＲＶベース車の納入は 2014 年から開始され、235 編成全ての納車は 2020 年に完了する予定です。

近畿車輛は本案件を契機として、北米市場における事業展開の体制を整備するため、核となる車両組立工場を米国西部に建設することを決定しました。

近畿車輛と KILLC は従来から、米国案件ではバイアメリカ条項に従い、案件毎に現地工場を借受けて車両の最終組立を行ってきています。しかし今回の案件は、米国での新規雇用創出が入札の条件とされていることもあり、この 78 編成は構体組立と台車枠製作は日本にて行うものの、内装・艤装工事の全てを現地化するなど、製作範囲を本社工場から米国工場に大幅に移行させることにしました。

更にオプション分の受注に対応するため、新たに車体及び艤装工場を米国西部に建設することにしたものです。

この新工場建設は、近畿車輛グループの総合力強化と、北米での事業規模拡大、市場におけるプレゼンス及び競争力の向上を図ることを目的としたもので、今後の米国及び近隣国の需要に対応するための生産拠点となります。

新工場の計画

１．場所　　ロサンゼルス近郊
２．稼動時期　　本契約車両対応の艤装工場（２０１３年７月）
　　オプション車両対応の車体及び艤装工場（２０１５年１月）
３．生産能力　　１０両程度/月
４．工場面積　　本契約車両対応の艤装工場（建物５千㎡程度）
　　オプション車両対応の車体及び艤装工場（敷地５万㎡程度、建物１万㎡弱）は、２０１２年から建設着工
５．雇用規模　　本契約車両対応時　　約２００人
　　オプション車両対応時　約２５０人
６．投資金額　　約５０億円（自己資金）



完成イメージ